

な が や ま っ 子

校訓 「広げようやさしい心 きたえようじょうぶな体 育てよう学ぶ力」

龍ヶ崎市立長山小学校学校だより

令和7年11月28日 No.17

子どもが主役！魅力ある学校づくり推進事業 地域人材を生かした、第3回「キャリア教育講演会」



「子供が主役！魅力ある学校づくり推進事業」を活用して、6年生を対象に、地域の方を講師として招聘し、キャリア教育講演会を3回にわたり実施してきました。

11月26日（水）には、第3回として、「君もあなたも『海外協力隊』だ！」というテーマで、パラグアイにおけるJICAの経験を中心に、仲摩 栄一郎 様にご講演いただきました。

「海外協力隊とは」、「現地でのプロジェクト内容」、「異文化で働くことの難しさ」等について、子供たちに分かりやすくお話いただきました。そして、講演会の後半には、グループごとにロールプレイングを行いました。子供たちは現地の人々と海外協力隊の役割に分かれ、言葉も文化も異なる相手とどのようにコミュニケーションをとり、良好な関係を築いていけばよいか、役割演技を行いました。仲摩様のご講演から、国際理解は「相手を助ける」活動ではなく、「相手を理解し、互いに学び合う」活動だと感じました。

今回の講演会、そして全3回の講演会を通しての子供たちの感想を、一部ですが紹介します。

- ・信頼関係をつくるには、互いに理解を深め合うことが大切だと思った。
- ・何でも挑戦すると、自分がやりたいことが見つかると思った。
- ・自分の夢が段々と決まってきたり具体的になってきたりして、その夢を叶えるためにはどうしたらいいかが分かるようになってきた。
- ・自分の夢のこと、将来のことについて考えようと思った。
- ・話し方、チャレンジすることの大切さなど、講演会で教わったことを、生活の中で意識することが増えたと思う。
- ・全3回の講演会を通して、自分の趣味にあった仕事や、やりがいのある仕事について調べてみようと思った。